

介護給付費等に関するモニタリングについて

1 目的

保険者機能強化推進交付金の評価指標に基づき、認定者数、受給者数、サービス種類別の給付実績のモニタリングを行い、介護保険事業計画で定めた計画値と実績値の乖離状況を把握するとともに、その要因について考察するものである。

2 第一号被保険者数

第一号被保険者数の実績値と計画値の乖離はほぼ無い。

		【参考】第8期			第9期		
		R3	R4	R5	R6	R7	R8
計画値	合計（人）	307,133	308,844	310,719	314,805	317,408	319,727
	前期高齢者	149,107	143,226	137,959	134,017	131,689	130,820
	後期高齢者	158,026	165,618	172,760	180,788	185,719	188,907
実績値	合計（人）	306,428	308,549	310,384	-	-	-
	前期高齢者	149,077	143,380	137,916	-	-	-
	後期高齢者	157,351	165,169	172,468	-	-	-
対計画比	合計（%）	99.77%	99.90%	99.89%	-	-	-
	前期高齢者	99.98%	100.11%	99.97%	-	-	-
	後期高齢者	99.57%	99.73%	99.83%	-	-	-

(出典) 厚生労働省「地域包括ケア 見える化システム」より

3 認定者数

第8期計画期間中における認定者数の実績値は、第7期の実績を加味し認定者数を見込んだため、乖離は少なくなっているが、R3、R4と要支援者の増加が見込みを上回った。R5においては見込みを下回ったが、今後団塊の世代の認定率が有意に上昇する後期高齢者となることで、第9期計画期間では要支援者、要介護者ともに増加する傾向が顕著になる可能性がある。

		【参考】第8期			第9期		
		R3	R4	R5	R6	R7	R8
計画値	合計（人）	55,059	57,354	59,386	59,999	61,597	63,140
	要支援認定者	14,727	15,316	15,825	16,077	16,424	16,727
	要介護認定者	40,332	42,038	43,561	43,922	45,173	46,413
実績値	合計（人）	54,783	56,556	58,080	-	-	-
	要支援認定者	14,981	15,353	15,573	-	-	-
	要介護認定者	39,802	41,203	42,507	-	-	-
対計画比	合計（%）	99.50%	98.61%	97.80%	-	-	-
	要支援認定者	101.72%	100.24%	98.41%	-	-	-
	要介護認定者	98.69%	98.01%	97.58%	-	-	-

(出典) 厚生労働省「地域包括ケア 見える化システム」より

4 認定率

第7期計画で要支援者数が見込みより増加したことを踏まえて第8期計画を見込んだため計画値と実績値の乖離が少なくなった。

「認定者数」で述べた通り、今後段階の世代が後期高齢者になることで、第9期計画期間中も認定率が上昇することが見込まれる。

		【参考】第8期			第9期		
		R3	R4	R5	R6	R7	R8
計画値	合計 (%)	17.9%	18.6%	19.1%	19.1%	19.4%	19.7%
	要支援 1	2.5%	2.6%	2.7%	2.8%	2.8%	2.8%
	要支援 2	2.3%	2.4%	2.4%	2.3%	2.4%	2.4%
	要介護 1	4.1%	4.3%	4.4%	4.5%	4.5%	4.6%
	要介護 2	3.0%	3.1%	3.2%	3.1%	3.2%	3.2%
	要介護 3	2.5%	2.6%	2.7%	2.7%	2.7%	2.8%
	要介護 4	2.1%	2.2%	2.3%	2.3%	2.3%	2.4%
	要介護 5	1.4%	1.4%	1.5%	1.4%	1.4%	1.4%
実績値	合計 (%)	17.9%	18.3%	18.7%	-	-	-
	要支援 1	2.6%	2.7%	2.7%	-	-	-
	要支援 2	2.3%	2.3%	2.3%	-	-	-
	要介護 1	4.2%	4.3%	4.4%	-	-	-
	要介護 2	3.0%	3.0%	3.1%	-	-	-
	要介護 3	2.5%	2.6%	2.6%	-	-	-
	要介護 4	2.1%	2.1%	2.2%	-	-	-
	要介護 5	1.3%	1.4%	1.4%	-	-	-
対計画比	合計 (%)	100.00%	98.39%	97.91%	-	-	-
	要支援 1	104.00%	103.85%	100.00%	-	-	-
	要支援 2	100.00%	95.83%	95.83%	-	-	-
	要介護 1	102.44%	100.00%	100.00%	-	-	-
	要介護 2	100.00%	96.77%	96.88%	-	-	-
	要介護 3	100.00%	100.00%	96.30%	-	-	-
	要介護 4	100.00%	95.45%	95.65%	-	-	-
	要介護 5	92.86%	100.00%	93.33%	-	-	-

(出典) 厚生労働省「地域包括ケア 見える化システム」より

5 給付費

給付費については、施設サービス給付費のみが計画値を下回った。

施設サービス給付費が計画値を下回った理由として施設サービス給付費の中で最も割合が高い介護老人福祉施設は主に重度者（要介護3以上）が利用すると考えられるが、要介護3以上の認定率が計画を下回ったことが給付費が計画値を下回った主な原因と考えられる。

居住系サービス給付費と在宅サービス給付費については、給付費という視点では概ね計画通りとなった。

		【参考】第8期			第9期		
		R3	R4	R5	R6	R7	R8
計画値	総給付費（円）	82,070,801,000	85,761,154,000	89,229,908,000	82,070,801,000	85,761,154,000	89,229,908,000
	施設サービス給付費	28,775,063,000	29,930,584,000	31,044,771,000	28,775,063,000	29,930,584,000	31,044,771,000
	居住系サービス給付費	14,789,684,000	15,471,559,000	16,208,981,000	14,789,684,000	15,471,559,000	16,208,981,000
	在宅サービス給付費	38,506,054,000	40,359,011,000	41,976,156,000	38,506,054,000	40,359,011,000	41,976,156,000
実績値	総給付費（円）	80,168,242,547	82,409,248,990	86,553,132,684	-	-	-
	施設サービス給付費	27,518,094,609	27,541,412,064	27,979,792,048	-	-	-
	居住系サービス給付費	14,348,628,768	15,310,583,762	16,572,134,198	-	-	-
	在宅サービス給付費	38,301,519,170	39,557,253,164	42,001,206,438	-	-	-
対計画比	総給付費（%）	97.68%	96.09%	97.00%	-	-	-
	施設サービス給付費	95.63%	92.02%	90.13%	-	-	-
	居住系サービス給付費	97.02%	98.96%	102.24%	-	-	-
	在宅サービス給付費	99.47%	98.01%	100.06%	-	-	-

【実績値】厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

【計画値】介護保険事業計画にかかる保険者からの報告値